

趣意書（幹事・施設会員）

謹啓

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、『中国腎不全研究会』の活動は1992年にスタートしました。

年1回開催しております学術集会は、血液透析・腹膜透析・腎臓移植をはじめとする腎不全治療に携わる医療従事者1200名の参加が見込まれる中国地方を代表する会にまで発展し、日本透析医学会地方学術集会として認定されてまいりました。

これまでの学術集会は企業との『共催』で運営されてきましたが、近年の医薬品・医療機器関連企業の学会等への資金供与・労務提供等の制約・縮減ならびに企業コンプライアンス遵守の強化にともない、学術集会（学会・研究会）の活動内容や運営に対する関与・規制が先鋭化し、研究会主導の学術集会運営は困難な状況となりました。このような状況の中、中国地区の腎不全医療における本研究会の活動継続を望む声が多数寄せられております。

そこで『中国腎不全研究会』は、これまでの企業との学術集会運営関係を解消するとともに、自主独立した事業活動を展開し、団体としての法的権利能力の明確化・組織運営の透明化を保持するため、2017年1月に『一般社団法人 中国腎不全研究会』を設立いたしました。さらに中国地方の医療福祉関係施設による施設会員費や本会の趣旨にご賛同いただける個人・団体による賛助会員費、学術集会参加費を活動の財源基盤とする運営体制に改め、企業には賛助会員やスポンサープログラム（ランチョンセミナー、他）などで協力を得ることに致しました。

つきましては、本会の趣旨にご理解とご賛同を賜りまして、何卒、ご入会いただきご支援を賜りたく、謹んでお願い申し上げます。

末筆ながら、先生の益々のご活躍とご健勝を心よりお祈り申し上げます。

謹白

2025年3月吉日

一般社団法人 中国腎不全研究会

代表理事/広島県理事 正木 崇生（広島大学病院）

鳥取県理事 宗村 千潮（鳥取県立中央病院）

山口県理事 内山 浩一（厚南セントヒル病院）

島根県理事 神田 武志（島根大学医学部附属病院）

岡山県理事 丸山 啓輔（岡山済生会総合病院）



●ご入会いただける場合は、申込用紙にご記入いただき、事務局までご提出ください。

●年会員費

幹事費 : 年額 5,000 円

施設会員費 : 1施設毎に年額 30,000 円

●事業活動

①学術集会の開催

②抄録誌、研究会誌等の刊行

③関連学術団体との交流、連携

④その他、本会の目的に沿った活動

●幹事・施設会員の特典

①当研究会が主催する学術集会の参加費の減免措置

②当研究会が主催する学術集会での研究発表が無料

③研究会誌への掲載（論文著者ならびに共同著者となることを含む）が無料

幹事・施設会員以外の施設に所属する方（一般参加）は、参加費の他、年度毎に1演題につき2,000円を徴収させていただいた上、学術集会での発表・論文投稿の権利を付与させていただきます。

④研究会誌の無償提供（年1回発行）

⑤会報誌「中腎研 NewsLetter」の無償提供（年2回発行予定）